

2024年5月21日

市長選挙立候補予定の皆様

にいぎジェンダー平等ネットワーク

代表 谷森櫻子

## 公開質問状

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私たち「にいぎジェンダー平等ネットワーク」は、ジェンダー平等（男女共同参画）社会を創ることをめざし、新座市に暮らし、働き、学ぶすべての市民が、地域から行動していくことを目的に2007年に発足したグループです。

新座市は男女共同参画の実現に向けて、市民参加のもとに男女共同参画の推進に関する基本的な計画として1994年、第1次計画となる「にいぎ男女平等行動プラン」を策定、2000年に「新座市男女共同参画推進条例」の制定、2001年には「男女共同参画都市」を宣言、2002年には「新座市男女共同参画推進プラザ」を開設するなど先進的にジェンダー平等の施策を進めてきました。

にもかかわらず、2021年3月、新座市は「男女共同参画推進プラザ」を廃止しました。この間、私たちは再設置を求めて市議会へ陳情し、市長へ要望書を提出してきました。しかし、市議会では「趣旨採択」、市長からは「三軒家公園複合施設」建設計画にも市庁舎内のいずれにも「男女共同参画推進プラザ」再設置の予定は「無い」との回答でした。

私たちは、新座市の先進的なジェンダー平等（男女共同参画）社会の実現に向けた施策をこれ以上後退させることなく、拠点となる「男女共同参画推進プラザ」の再設置の実現を切望します。

そこで、7月7日に予定されている市長選挙にあたり、私たちは有権者の方々に選択の一助としていただくため、立候補される方がジェンダー平等（男女共同参画）の推進に関する政策についてどのようなご意見をお持ちかを伺いたく、別紙のとおり公開質問をさせていただきます。

是非、同封の返信用封筒にてご回答をお願いします。

尚、いただいたご回答は、インターネット上に公表させていただきます（締め切りまでにご回答をいただけなかった場合は、その旨を公表させていただきます）。

締め切りは2024年6月18日（火）とさせていただきます。

ご多用中とは存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

返送先：352-0011 野火止 3-8-8（谷森方）

にいぎジェンダー平等ネットワーク

Tel/Fax：048-478-6724

## 2024年新座市長立候補予定の方への男女共同参画政策に関する公開質問

お名前	
-----	--

※（ ）内のいずれかに○をつけ、□の中は自由にお書きください。

### 1. 男女共同参画政策に関する選挙公約・マニフェストについて

マニフェストに男女共同参画政策が入っていますか？（はい いいえ その他）

入っていましたら、男女共同参画政策に関するマニフェストをお聞かせください。

--

### 2. 新座市の男女共同参画行政について

「新座市男女共同参画都市宣言」「新座市男女共同参画推進条例」「第4次にいざ男女共同参画プラン」にうたっている男女平等の理念を、今後も新座市の男女共同参画行政に引き継ぎ、推進しますか？（はい いいえ その他）

--

### 3. 女性の登用について

政策方針決定の場の男女不均衡を改善するため、女性管理職の比率を上げたり、各種審議会等へ女性委員を登用したりする方策等のポジティブアクションをとられますか？

（はい いいえ その他）

--

また、防災や避難計画立案に向けて、女性の登用や女性団体等利用団体の声を聞いて事業等に反映させるしくみが必要と思われませんが、どうお考えですか？

--

### 4. 「男女共同参画推進プラザ」の再設置について

男女共同参画社会を構築・推進する上で重要な役割を担う「男女共同参画推進プラザ」の再設置を実現させますか？（はい いいえ その他）

--

5. 「配偶者暴力相談支援センター事業」の充実について

今年4月1日から実施のこの事業で、相談者・被害者を支援するには、ジェンダー学やフェミニストセラピー等の専門家を正規職員として登用し、ジェンダー平等の視点にたった研修の機会を増やすなど、今後更に充実させるための施策が必要と思われませんが、どうお考えですか？

6. 女性支援法について

2022年5月、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」（女性支援法）が成立し、今年4月1日から施行されました。2023年3月末に公表した国の基本方針に基づき、都道府県が基本計画を策定し（義務）、市町村が基本計画を策定することになります（努力義務）。今後、市町村の役割は大きくなると思われませんが、どうお考えですか？

7. 新座市の学校・保育所・幼稚園等におけるジェンダー平等教育について

児童虐待による死亡が後を絶ちません。DVと児童虐待は、家族内の暴力として密接な関係があるとされます。その為、幼少の頃からジェンダー平等やLGBTQを含む多様な性の学習など、科学・人権・自立・共生をキーワードとする「包括的性教育」が必要と思いますが、どうお考えですか。具体的な施策についてもお聞かせ下さい。

8. パートナーシップ制度について

2023年4月1日から「新座市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」が開始されました。どうお考えですか。

9. ジェンダー平等について

自由にお書きください。

ありがとうございました。